

「人物紹介パンフレット」評価メモ 記入例

2年 組 号 氏名

評価の観点 表現の工夫の条件

本文引用が人物像の説明に効果的だった。 (A・B・C)

キャッチコピーが効果的だった。 (A・B・C)

図解でわかりやすく説明していた。 (A・B・C)

氏名				よかったところ(ピンク) 表現の工夫について	よかったところ(黄色) 内容について	工夫した方がよいところ (ブルー)
山田 太郎	A	A	A	紙面構成が「表紙 なかおくの順になぞ解きの形」になっていて「知りたいという気持ちが強くなって」よかった。	[]という情景描写から登場人物の[]といった心情を想像しているのがすごいと思った。	裏表紙の説明がびっしり書かれていて読もうという気がしなかった。小見出しをつけて、読みやすくするとよいと思う。
佐賀 花子	A	B	C	色を観点ごとに使い分けられているところがよかった。	本文引用が一目で、紹介したい人物の人物像を言い表していた。	たくさん説明があったが、一目で分かりにくいので、分かりやすく図解するとういと思った。
	A	C	B	本文引用の部分だけ、サインペンを使って大きな字で書かれていたのでよく分かった。	[]という言葉が何度も使われていることに注目して性格を想像しているところがすごいと思った。	キャッチコピーを印象強くするために、ごろ合わせや、アクロスティックのような言葉遊びを使ったらよいと思った。
	B	A	A	フローチャートを使ってあらすじが書いてあったので分かりやすかった。	キャッチコピーの[]という言葉が人物像を一言で言い表していた。	引用する文は[]よりも、「[]」の部分がぴったりだと思う。
	B	B	C	紹介する人物の性格を表す言葉をキャッチコピーにを使って、表紙に大きく書いているのがよかった。	[]と[]という類義語の意味の違いに気がついて、人物像を作り上げているところがすごいと思った。	メロスの心情の変化は折れ線グラフを使って説明するとういと思いました。
	B	C	B	裏表紙に、制作者の作品評と紹介した人物の人物評が書いてあってよかった。作者についての説明があってよかった。	[]という言葉の意味を調べて人物像を説明していた。言葉の意味を手がかりに人物像を作っているのがよかった。	たくさん見出しがあったが、どれがキャッチコピーかわからないので、工夫したコピーを大きな文字で書くとうい。
	C	A	A	表紙に紹介する人物の名前とキャッチコピーが筆ペンで大きく書かれているのがよかった。	キャッチコピーの[]という言葉を見ただけで読んでみたくなった。	本文引用が、人物像とあっていなかった。もっとぴったりの表現を引用したらいいと思う。「[]」のところを引用してはどうか。